

4月21日（水）道徳の時間「礼儀」（朝市の『おはようございます』）

毎週水曜日の1限目は「道徳の時間」です。

中学校の道徳には22の内容項目（道徳的価値を含む内容を分かりやすく表現したもの）があります。

今日は「礼儀」をテーマに「朝市の『おはようございます』」という読み物資料を使って、「あいさつはなぜ大切なのか？」を考えていきました。

道徳の時間でもタブレットは大活躍で、自分の考えを記入することはもちろん、一人ひとりの考えをプロジェクターで映し出し、共有し、自他の考えの比較をしていきました。あいさつは、互いの存在を認め、相手を大切に思う言動であることを改めて考えることができたようです。

・見知らぬ人ともコミュニケーションがとれたり、一日の良いスタートになったりするから。（1組）

・将来、社会に出たときに役立つものだから。（2組）

・挨拶することで、お互いがいい気分になり、町が活気づいたり、地域の人との団結力が高くなったりするから。（3組）

・誰とでも関係なく、対等な立場になることができ、お互いに敬意をもって接することができるから。（4組）

